

ハローキャリアワーク通信



令和7年1月7日の冬休み最終日に、昭和信用金庫からの依頼のあった「ファミリー向け日帰り旅行の企画を考えよう！」の2回目のプログラムが教育総合センターで行われました。1回目が行われてから1ヵ月以上過ぎていましたが、参加した子どもたちの中には、前回出されていた課題をまとめてきた子もいました。1回目を欠席した子もいたので、初めに前回の振り返りを行いました。信用金庫は何をしているところか？銀行

と信用金庫の違いは何か？など、質問形式で行い、子どもたちは和やかな雰囲気になりました。

その後、今日の実践のポイントを昭和信用金庫の宇都木氏にお話しいただき、具体的な旅行の条件を旅行会社の佐藤氏にお話しいただきました。その中で、今日のまとめるポイントとして、「1日の日帰り、バスで行って帰ってくる、出発が7時～8時くらいで、



帰りが18時ころ」さらに

「お昼ご飯を用意する」という内容でした。また、一人に1台のホワイトボードを用意し、まとめたことをそれぞれボードに記して、プレゼンを行いました。調べる際には、タブレットを使ったり昭和信用金庫の職員の方々へ聞いたりしてより詳しくまとめるようにしました。



子どもたちは、それぞれ目的地を調べまとめました。Aさんは、「こもれび森のイバライド」Bさんは「船橋アンデルセン公園」Cさんは「那須ハイランドパーク」Dさんは「千葉でスイカゲーム」Eさんは「横浜八景島シーパラ



ダイス」と「フォレストアドベンチャー横浜」Fさんは「科学技術館」を旅行先として提案しました。そして、それぞれの場所での過ごし方や昼食の内容、お土産など調べまとめました。さらにある子は、出発の時刻



を7時から8時と言われたので、目的地に着くまでの時間も調べ、その場所でどのくらい遊べるのかも調べていました。中間発表では、進んで発表する積極的な子どもがいたので、ホワイトボードを前に

移動して行いました。その後も順番に全員が発表を終えると、昭和信用金庫の宇都木氏より講評をいただき、旅行会社の佐藤氏より、いい点として「到着時刻を調べたこと」などを誉めていただき、「雨の日のことも考えて」と付け加えるといいなどのアドバイスをもらいました。子どもたちは、他の子の発表や指摘を聞いて自分の案の修正に入り、まとめました。まとめ終わると、再度順番に修正案を発表しました。宇都木氏や佐藤氏からお褒めの言葉をいただき、どの案が採用されるかは、今後、昭和信用金庫と旅行会社の佐藤氏と



で検討し、次回までに決定してくるとのことでした。最後に振り返りをして終了しました。次回は、1月25日昭和信用金庫本店で行います。

